



東小だより

学校教育目標 「心豊かに自立する子を育てる」

東小マナー ～え・ほ・し・い・わ～

12月号

令和6年11月29日

茅ヶ崎市立東海岸小学校

校長 柴田 貴行

●土曜参観に来校いただきありがとうございました。

11月16日(土)の土曜参観・懇談会に来校いただきありがとうございました。受付をご担当いただいた東小会ボランティアの皆様にもお世話になりありがとうございました。東海岸小学校の児童・教職員は、今月から来月にかけて、①土曜参観(11月16日)、②小中学校3校連携(11月25日・第一中学校と茅ヶ崎小学校)、③保幼小教育連携(11月27日)、④茅ヶ崎市推薦研究発表会(12月6日)と、校内の教職員以外の大人の方に授業を参観していただく機会が続きます。②～④は教職員の指導力向上につながる研修・研究活動の意味合いもあります。④の12月6日(金)につきましては、当日放課後は体育館、校庭とも使用できなくなります。児童の放課後の来校はお控えください。また、お問い合わせなどに対応できない場合がありますので、よろしくお願いいたします。

●歩き方に気をつけましょう。

第一中学校前から東海岸小学校までの歩道に関する指導については、学校だより11月号でもお伝えした通りですが、最近別の件で地域の方からご連絡をいただきました。児童が主に下校中に、道路から外れて隣接の敷地に入り、自動車に触れる等の行為があって危険とのご連絡です。学校ではすぐに対応し指導を繰り返しています。

学校の昇降口や正門にも、帰り際に見て思い出せるように「①こうもんからとびださない。②歩道やグリーンゾーンの中を歩いて帰りましょう。③道はみんなのもの。ゆずりあって通りましょう。④駐車場や、よその家の土地には、はいりません。」と気を付けて欲しいことを掲示しています。

登下校に限らず、子どもたちの戸外での歩き方で、他の通行人や自転車・自動車が驚いてしまう例は、他にもあります。前の人を抜かそうとして急に歩道から車道におりる。急にグリーンゾーンからはみ出す、歩いていた児童が急にスピードをあげて走り出す。児童が急に向きを変えて違う方向へ動く……。今回は歩き方がテーマですが、自転車に乗っている場合にも当てはまることです。

地域の方々(中学生以上)にとっては、『小学生は今こう動いているから、この先こう動くだらう』と予想しながら、自らが危険を避けていると思われるかもしれませんが、その小学生が「急に」動き方を変えると、周りの方が驚いてしまい、危険度が高くなる場合があるようです。

学校でも引き続き指導は行っていますが、登校時や帰宅後の放課後の外出時の振る舞いなど、ご家庭でのお話が効果をあげる場面もあります。児童が安全に過ごせるようにご協力をお願いいたします。

●学校内外での取り組みです。

11月、1年生・2年生・3年生は遠足に行きました。また、社会見学として3年生は市役所見学・消防署見学を実施しました。4年生は、堤十二天一般廃棄物最終処分場・茅ヶ崎市環境事業センター・寒川広域リサイクルセンターを見学し、5年生は、トピー工業株式会社神奈川製造所と東邦チタニウム株式会社茅ヶ崎工場の見学を行いました。6年生は、劇団四季による美しい日本語教室に当選し、劇の演者の方による、相手に声ははっきりと伝わりやすくなる発声の仕方等を教わりました。

また、本日4年生は茅ヶ崎寒川地区小学校教育研究会が主催する音楽会に参加しました。第一部のトップバッターだったので、自分たちの歌う曲の紹介にとどまらず、開会のコメントも担当しました。「未来が生まれてる」を合唱しました。